

くじらのつばやま

Oh! 素敵☆



令和6年2月28日 中央小学校 学校だより No.18

..学校アンケートの結果をお知らせします..

保護者の皆様には、日頃より教育活動にご理解ご協力いただき、心より感謝申し上げます。2学期末に実施いたしました「学校アンケート」に回答いただきありがとうございます。児童アンケートおよび保護者アンケートの結果について、コミュニティスクール運営協議会においてご審議いただき、さらに校内分析の上、以下のように報告いたします。



☆児童アンケート（3～6年生）☆

	A(%)	B(%)	C(%)	D(%)
1 学校生活は楽しい。	45%	46%	8%	1%
2 自分にあったやり方で前向きに授業に参加している。	50%	44%	6%	0%
3 自分は相手にわかりやすく考えを伝えることができる。	22%	47%	26%	5%
4 自分は、思いや考えを受けとめ、聴くことができる。	44%	45%	9%	2%
5 自分は、めあてを決めて学習したり、友達と話し合ったりして、自分の力で問題を解決している。	38%	44%	16%	2%
6 自分は、毎日 学年×10分以上家庭学習をしている(宿題を含む)	26%	50%	21%	3%
7 自分は、読書がすきである。	46%	29%	19%	6%
8 自分は、相手のことを思いやり、友達との関係がうまくいっている。	44%	46%	6%	4%
9 自分は、困っていることや悩んでいることなどを、友達や先生に話すことができる。	30%	40%	21%	9%
10 互いのことを思いやったり支え合ったりして、みんなが安心できる学級になっている。	41%	50%	5%	4%
11 自分にはよいところがある。	44%	31%	18%	7%
12 自分は、時間を守って行動できる。	34%	47%	15%	4%
13 自分は、時間いっぱいしゃべらず、すみずみまで掃除をしている。	43%	47%	9%	1%
14 先生や友達、知っている人に自分から元気よくあいさつをしている。	47%	34%	15%	4%
15 自分は、外で運動している。	42%	29%	25%	4%
16 自分は、毎日給食を残さず食べている。	59%	30%	7%	4%
17 自分は、廊下や階段を走らずに右側を歩いている。	16%	51%	29%	4%

[A はい、そう思います B だいたいそう思います C あまりそう思いません D まったくそう思いません E 無回答]

- 『Q1 学校生活は楽しい』と肯定的に感じている児童は91%でした。一方で、9%の児童が学校生活を楽しいと感じていないことがわかりました。『Q9 困っていることや悩んでいることなどを、友達や先生に話せる』児童は70%に留まり、話しにくいと感じている児童への手立ての必要性を感じました。QU調査(学校満足度調査)やいじめアンケート等とも照合して分析し、定期的な教育相談をていねいに行うことで、不安感や不満足感を感じている児童の思いにいち早く気づき、対応できるようにします。そして、全職員が全児童の名前がわかるというスケールメリット活かし、子どもたちが安心して学校生活を過ごせるようにしていきます。
- 『Q3 自分は相手にわかりやすく考えを伝えることができる』と実感している児童は70%程度で、昨年度よりも低くなりました。教員から見ると、年々子どもたちの発信力が上がっていると確実に評価できるのです。その伸びが、子どもたちの手応えとして実感できないのはどうしてなのか、コミュニティスクール運営協議会委員の方々にも考えていただきました。「児童の評価数値が低いことに悲観することはない。授業参観等から教職員の努力がわかるし、全国学力学習状況調査の結果も十分満足できる状況である。子どもたちの自己評価の上限が上がっているのではないか。「自分をもっとやれるのに」

という意味で、現在は満足できる状況ではないということだろう」とお話しいただき、学校は活力をいただけました。これまで以上に子どもたちの学ぶ姿をていねいに何度も承認し、子どもたちの確かな自信につながるようにしていきます。

☆保護者アンケート☆ (52名の回答)



	A(%)	B(%)	C(%)	D(%)
1 お子さんは学校で楽しく生活している。	62%	37%	0%	2%
2 中央小学校の教育に満足できる。	56%	42%	0%	2%
3 学校はお子さんのことをよく見届け、伸ばそうとしている。	58%	33%	9%	0%
4 お子さんは相手にわかりやすく考えを伝えることができる。	50%	25%	23%	2%
5 お子さんは、思いや考えを受けとめ、聴くことができる。	50%	37%	13%	0%
6 お子さんは、よく考え、めあてをもって行動する子に育っている。	52%	35%	11%	2%
7 お子さんは、毎日 学年×10分以上家庭学習をしている(宿題を含む)	41%	42%	15%	2%
8 お子さんは、読書がすきである。	39%	23%	25%	13%
9 学校は、すべての子どもが自分の力を発揮して学習や様々な活動に参加できる場所になっている。	35%	55%	8%	2%
10 お子さんは、友達と仲良く生活できている。	58%	34%	8%	0%
11 学校は、いじめや差別がなく、安心して生活できる場所になっている。	56%	35%	7%	2%
12 お子さんは、自分のよさを自覚している。	29%	50%	21%	0%
13 お子さんは、基本的な生活習慣や社会生活上のルールが身についている。	52%	40%	8%	0%
14 お子さんは、あいさつをよくする。	33%	46%	17%	4%
15 お子さんは、外で体を動かしている。	44%	25%	17%	8%
16 お子さんは、嫌いなものでも残さず食べる。	37%	42%	19%	2%
17 お子さんは、交通ルールを守っている。	64%	33%	3%	0%
18 学校は、学校、学年の通信、ホームページなどを通じて、保護者へ情報を発信している。	48%	48%	4%	0%
19 学校は、保護者や地域の人々へ学習を公開したり、地域の人々に教えてもらったりする機会を設けている。	40%	52%	8%	0%

【A はい、そう思います B だいたいそう思います C あまりそう思いません D まったくそう思いません E 無回答】

- 『Q1 お子さんは学校で楽しく生活している』『Q2 中央小学校の教育に満足できる』『Q18学校は、学校、学年の通信、ホームページなどを通じて、保護者へ情報を発信している』については、96%~98%の満足度であり、学校としては嬉しく思いました。その他の項目においても、おおむね肯定的な評価が多かったです。この結果に満足することなく、今後もよりよい教育活動を進めていきたいと思えます。
- 『Q8お子さんは、読書がすきである』は、否定的回答の割合が比較的高くなっています。昨年10月後半からタブレット活用による電子図書が導入されました。冬休みの学習として、保護者様もお子さまと一緒に閲覧していただいたと思います。紙媒体書籍の読書に限らず、電子図書も大いに活用して、「情景を想像したり、登場人物について考えたりしながらお話を楽しむ時間を意識的に持つようにすることが大切です。学校では、校長が各学年へ読み聞かせを行ったり、担任以外の先生の読み聞かせを楽しんだりして、一緒に読書を楽しむ相手に変化が生まれるようにしています。おうちでも、子どもを誘って一緒に読書タイムをつくることに協力をいただいけませんでしょうか。大人も読書好きになれると嬉しいです。
- 『Q19 学校は、保護者や地域の人々へ学習を公開したり地域の人々に教えてもらったりする機会を設けている。』は、昨年度同様、肯定的な評価でした。地域の方をゲストティーチャーとして招いて学習を行う機会がさらに多くなり、これらの教育活動を評価していただいたのではないかと思います。今後も、保護者や地域に開かれた学校づくりを推進していきたいと思えます。

皆様のご意見は、次年度の学校運営の参考にさせていただき、よりよい教育活動を創り上げるよう努力してまいります。今後とも、本校の教育活動に対し、ご理解、ご協力いただければと思います。

～「みんなが認められ、活躍できる学校、保護者や地域の方々とともに歩む学校」を目指して。～

